

# 高円寺図書館

2018年10月号



伊波普猷(いは・ふゆう)氏 [那覇市歴史博物館提供]

杉並区立高円寺図書館 電話 03-3316-2421

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南2-36-25

《最近買った本等から》

書名	編著者等	出版者等
近世の巨大地震	矢田俊文	吉川弘文館
NOTES ON A LIFE コッポラ・家族の素顔	エレノア・コッポラ	双葉社
「日本語らしさ」の文法	近藤安月子	研究社
オオグソクムシの本	森山徹	青土社
海賊の文化史	海野弘	朝日新聞出版
子どもが育つということ	山上雅子	ミネルヴァ書房
里山・雑木林の昆虫図鑑	今井初太郎	メイツ出版
よくわかる福祉行財政と福祉計画	永田祐他編	ミネルヴァ書房
極みのソフトテニス緊魂・基礎アカデミー	時安繁	ベースボール・マガジン社
枕草子を書く	岡田崇花	日本習字普及協会
化石が語る生命の歴史2	D・プロセロ	築地書館
日本人と海外移住	日本移民学会編	明石書店
ヨーロッパ経済とユーロ	川野祐司	文真堂
みんな幸せってどんな世界 共存学のすすめ	古沢広祐	ほんの木
スポーツの現場ではたらく	小林ゆたか	イースト・プレス
かな書へのいざない	中室舟水	日貿出版社
どんなことが起こってもこれだけは本当だ、ということ。	加藤典洋	岩波書店 (岩波ブックレットNo.983)

なぜ、わが子を棄てるのか	NHK取材班	NHK出版
LGBTと女子大学 誰もが自分らしく輝ける大学を目指して	日本女子大学人間社会学部LGBT研究会編	学文社
歌と絵本が育む子どもの豊かな心	田島信元他編著	ミネルヴァ書房
発達障害と結婚	吉濱ツトム	イースト・プレス
名画の中の料理	M・カウズ	エクス・ナレッジ
電車の顔図鑑 2	江口明男	天夢人
皇位継承	高橋紘	文藝春秋
画家たちの昭和	中野淳	中央公論新社
知られざる地下街	廣井悠他	河出書房新社
ルポタックスハイブン 秘密文書が暴く、税逃れのリアル	朝日新聞ICI J取材班	朝日新聞出版
困った時はココ！東京近郊キラキラ釣り場案内 60	坂本和久編	つり人社
ミャンマー民主化運動	伊野憲治	めこん
老年という海をゆく	大井玄	みすず書房
日本鉄道事始め	高橋団吉他編著	NHK出版
澁澤龍彦の記憶	菅野昭正編	河出書房新社
東急全線古地図さんぽ	坂上正一	フォト・パブリッシング
子どもの着物大全	似内恵子	誠文堂新光社
ルパンの世界	J・ドゥルワール	水声社
不思議の国会・政界用語ノート	秋山訓子	さくら舎
字源の謎を解く	北嶋廣敏	イースト・プレス

<10・11月の行事・展示> ※展示されている本は借りられます。

◎特別行事・展示

名称・テーマ等	場所・日程等	内 容
「杉並名誉区民・石井桃子没後 10年」	11月4日(日)まで 階段踊り場	郷土博物館他のご協力で写真パネルを中心に展示しています。
あかちゃんお話し会 ※「あかちゃんタイム」の時間中、同会場で実施します。	10月10日(水) 午前11～11時30分 1階講座室 対象:2歳位までのお子さんとその保護者	わらべうたや手遊び、絵本の読み聞かせなどしながら、みんなで楽しめます。
講演会 「沖縄学の祖・伊波普猷と杉並」 ※申込順	10月13日(土) 午後2～4時 1階講座室	伊波氏の軌跡をたどり、杉並との関連にふれて頂きます。
子どもの本のリサイクル	10月27日(土) ～11月11日(日) 2階児童コーナー入口	お一人5冊まで。 コーナーに設置された受領書をご記入ください。
文化寄席 「落語家・三遊亭歌太郎」(二ツ目) ※申込順	11月3日(土・祝) 午前10～11時30分 1階講座室 30名	図書館の講座室が高座に。話芸のすばらしさ・面白さをご堪能ください。
茜舎人形劇 「こびとのくつや」・「さるかに」	11月10日(土) 午後2～2時40分 1階講座室 対象:幼児～小学生とその保護者	アットホームな雰囲気舞台やお話、歌をお楽しみください。

◎その他の行事・展示

名称・テーマ等	場所・日程等	内 容
沖縄	2階一般展示コーナー	今月開催の講演会にちなみ、「沖縄」関連資料を集めて展示しています。※P6～7参照
とにかく図書館！	2階 YA コーナー	図書館大好き！な人にはますます好きになってもらうため、まあフツーな人にはもっと好きになってもらうため、べつに～どっちでもない人にはこれから好きになってもらうために・・・ そんな本を集めてみました。
石井桃子さんの本	2階児童読物コーナー	パネル展示にちなんで、石井桃子さんの本をまとめて展示しています。 石井さんによってわかりやすく親しみやすい言葉で書かれた作品、子どもと本について探求し述べている印象深い言葉に、ぜひ触れてください。※P8～9参照
まほう	2階児童絵本・読物コーナー	「まほう」ってことばだけでも、ちょっとわくわくしてきませんか？ 本を読んで、もっとドキドキわくわくを楽しんでください。
育父部(いくぢぶ)おすすめのえほん	2階児童コーナー入口	子どもに読み聞かせをしているグループのお父さんが、おすすめする絵本を展示しています。



## 【表紙の写真から】

写真は、「沖縄学の創始者」・伊波普猷氏(1876～1947)の沖縄県立図書館長時代のものです。伊波氏は現在的那覇市に生まれ、東京帝国大学で金田一京助らと学んで後、帰郷。沖縄関係資料の収集に尽力し、言語学、民俗学、文化人類学、歴史学、宗教学など多岐にわたる分野から沖縄研究を探究します。特に、琉球王朝の歌謡集『おもろさうし』研究への貢献は多大なものがあります。

再上京後、民俗学者の柳田邦男や折口信夫、人類学者・鳥居龍蔵、経済学者・河上肇らと交流し、さらなる研究を行っていましたが、1945年5月25日空襲で中野の住居を焼け出されます。

その後、沖縄ゆかりの人が多く居住していた杉並に移り、親友であった歴史家・比嘉春潮氏の家に仮寓し、亡くなるまで献身的な世話を受けました。

比嘉氏も杉並に長く居住し、伊波氏の学問的精神を受け継ぎ、1948年設立された「沖縄文化協会」の中心メンバーとして活動しました。

地元紙「沖縄タイムズ」が主催する「伊波普猷賞」の第一回受賞者は、角川書店創設者の角川源義氏です。「伊波普猷賞」記念額は、杉並区立郷土博物館が所蔵しています。『おもろさうし』等、沖縄関連資料の出版に尽力した角川氏は荻窪に住み、その自宅は杉並区に寄贈され、現在、「すぎなみ詩歌館」になっています。

このように杉並には沖縄に関連した事項が意外にあります。

杉並区立図書館では下記の資料を所蔵していますので、ぜひ手に取ってごらんください。

### 【伊波普猷編著、及び関連資料】

- 『伊波普猷全集』全11巻／平凡社
- 『琉球史料叢書』全5巻／東京美術
- 『をなり神の島』1・2／平凡社
- 『伊波普猷 沖縄の史像とその思想』／金城正篤他／清水書院
- 『「沖縄学」の父 伊波普猷』／金城正篤／清水書院
- 『沖縄歴史物語』／平凡社
- 『沖縄女性史』／平凡社
- 『古琉球』／岩波書店

- 『伊波普猷論 増補新版』／外間守善／平凡社
- 『沖縄の淵 伊波普猷とその時代』／鹿野政直／岩波書店
- 『近代日本と伊波普猷』／比屋根照夫／三一書房
- 『G・H・ミードと伊波普猷』／河村望／新潮社

### 【比嘉春潮編著】

- 『沖縄』(共著)／岩波書店
- 『沖縄の歳月』／中央公論社
- 『新稿沖縄の歴史』／三一書房
- 『蠹魚庵漫章』／勁草書房

### 【「おもろさうし」関連資料】

- 『おもろさうし』上・下／外間守善校注／岩波書店
- 『琉球の王権と神話』／末次智／第一書房
- 『琉球の歴史と文化』／波照間永吉／角川学芸出版
- 『おもろさうし研究』／島村幸一／平角川文化振興財団
- 『沖縄の神話と民俗』／鳥越憲三郎／太平出版社



旧角川源義邸(現・幻戯山房すぎなみ詩歌館)

「杉並名誉区民・石井桃子没後 10 年」展より

## 〈特集 石井桃子〉



児童文学者・翻訳者

1907 年 3 月 10 日、埼玉県生。

文藝春秋社、山本有三を総編集として刊行された新潮社「日本少国民文庫」等のスタッフなどを務める。1940 年『クマのプーさん』を翻訳出版。

戦後は岩波書店で、「岩波少年文庫」・「岩波の子どもの本」シリーズの創刊に携わり、『宝島』・『あしながおじさん』・『クリスマス・キャロル』・『ふたりの

ロッテ』などを出版。その編集活動は多方面に寄与し、大きな影響を与えた。創作では、1951 年『ノンちゃん雲に乗る』で芸術選奨文部大臣賞受賞。

欧米に留学後、多くの作品を編集・翻訳し、児童書を数多く提供するとともに、子どもの読書活動を推進し、日本の児童文学発展の大きな礎を築く。

1958 年、荻窪の自宅に家庭文庫の草分けとなる「かつら文庫」を開設し、これが後の東京子ども図書館発足の母体の一つとなる。

また、『子どもと文学』、共訳・スミス『児童文学論』による伝統批判と指針の提示で、現代児童文学の方向性を決定づけた。

『ちいさなうさこちゃん』シリーズなど訳書は 200 冊を超え、『ピーターラビット』シリーズで 1974 年日本翻訳文化賞受賞。作家としても、『ちいさなねこ』、『くいしんぼうのはなこさん』、『ありこのおつかい』、等を著す。

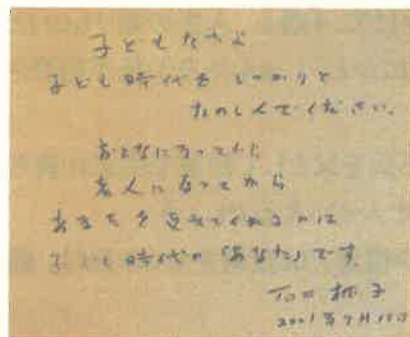
1993 年、日本芸術院賞受賞。

自伝的作品『幻の朱い実』で、1995 年読売文学賞受賞。

2008 年 4 月 2 日「国際子どもの本の日」に、101 歳で逝去。

杉並区は功績が長く区民の記憶に残るようにと、同年「杉並名誉区民」の称号を贈りました。

【石井桃子著作、及び関連資料】



◎『石井桃子コレクション』全 4 巻  
／ 岩波書店

◎『石井桃子集』全 7 巻／ 岩波書店

◎『プーと私』／ 河出書房新社

◎『子どもの図書館』／ 岩波書店

◎『幻の朱い実』上・下／ 岩波書店

◎『新しいおとな』／ 河出書房新社

◎『みがけば光る』／ 河出書房新社

◎『子どもに歯ごたえのある本を 石井桃子談話集』／河出書房新社

◎『にのいのカゴ』／ 河出書房新社

◎『家と庭と犬とねこ』／ 河出書房新社

◎『ノンちゃん雲に乗る』／ 福音館書店

◎『幼ものがたり』上・下／ 埼玉福祉会

◎『ことらちゃんの冒険』／ 河出書房新社

◎『山のトムさん』／福音館書店 ◎『ちいさなねこ』／福音館書店

◎『かえるのいえさがし』／ 福音館書店

◎『いぬとにわとり』／ 福音館書店

◎『ほしのおひめさま』／ 童心社

◎『三月ひなのつき』／ 福音館書店

◎『ありこのおつかい』／ 福音館書店

◎『くいしんぼうのはなこさん』／ 福音館書店

◎『やまのこどもたち』／ 岩波書店

◎『やまのたけちゃん』／ 岩波書店

◎『石井桃子 児童文学の発展に貢献した文学者』／ 筑摩書房

◎『石井桃子のことば』／ 中川李枝子他／ 新潮社

◎『ひみつの王国 評伝石井桃子』／ 尾崎真理子／ 新潮社

※左の写真は2001年7月18日、杉並区立中央図書館に来館時のもの。

※上の色紙は、その際に贈られたもの。



## 最近の新聞記事から

『朝日新聞朝刊』の 8/27~9/16 にかけて、「語る 人生の贈りもの」と題して 15 回にわたり詩人・谷川俊太郎(たにかわ・しゅんたろう)氏が紹介されました。

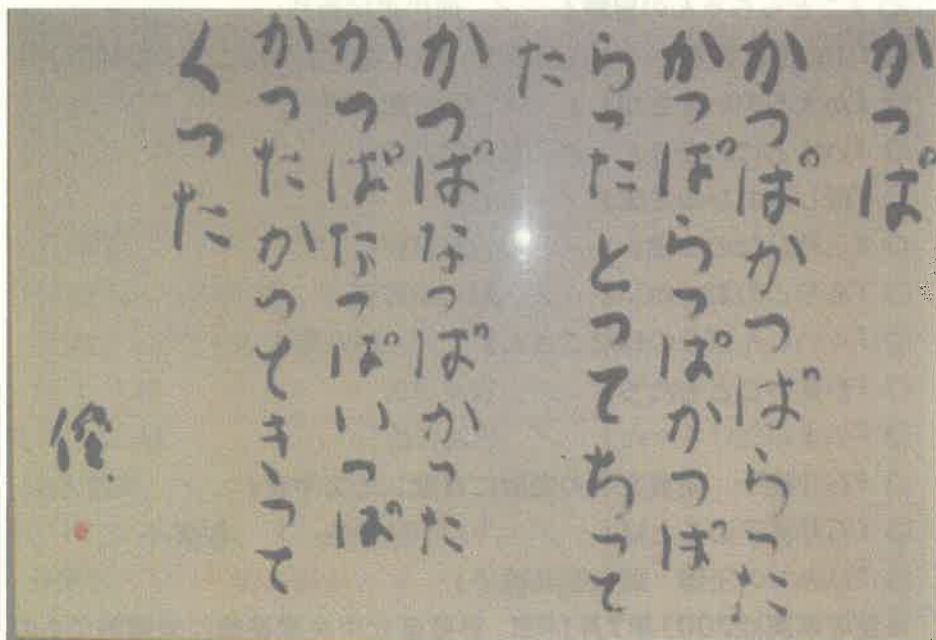
法政大学総長であった哲学者・谷川徹三氏を父として杉並で生まれ育ち、都立豊多摩高校を卒業した杉並生粋の文化人といえるでしょう。

詩集『二十億光年』でデビューし、感傷や情念とは距離をおく作風は、戦後の詩壇に新風をもたらしました。

詩作以外にも、「鉄腕アトム」の主題歌、『マザーグース』や『ピーナッツ』等の翻訳、市川崑監督・映画「東京オリンピック」の脚本、音楽家・武満徹とのコラボなど、幅広い活動によって詩と言葉の可能性を拡げてきました。

高円寺図書館では、右記の資料を所蔵しています。

興味・関心のある方は、ぜひご一読ください。



※上の詩は杉並区立中央図書館に掲げられている額より。

## 【谷川俊太郎著作(一般書)】

- ◎『聴くと聞こえる』／創元社
- ◎『詩人なんて呼ばれて』／新潮社
- ◎『詩に就いて』／思潮社
- ◎『今日までそして明日から』／俊成出版社
- ◎『詩を書くということ』／PHP研究所
- ◎『ミライノコドモ』／岩波書店
- ◎『自選谷川俊太郎詩集』／岩波書店
- ◎『トロムソコラージュ』／新潮社
- ◎『一夜だけの詩遊び』／メディアファクトリー
- ◎『東京バラード、それから』／幻戯書房
- ◎『ぼくはこうやって詩を書いた』／ナナロク社
- ◎『子どもたちの遺言』／俊成出版社
- ◎『きみはなまいきなみさまだ』／三晃書房
- ◎『62のソネット+36』／集英社
- ◎『すてきなひとりぼっち』／童話屋
- ◎『すこやかに おだやかに しなやかに』／俊成出版社
- ◎『あさ／朝』／アリス館
- ◎『はるかな国からやってきた』／童話屋
- ◎『夜のミッキー・マウス』／新潮社
- ◎『谷川俊太郎詩集』正・続／思潮社
- ◎『魂のみなもとへ』／近代出版
- ◎『星空の谷川俊太郎質問箱』／ほぼ日
- ◎『詩と詩をむすぶもの』／朝日新聞出版
- ◎『自由になる技術』／扶桑社
- ◎『ことばを生み出す三角宇宙』／朝日新聞出版
- ◎『谷川俊太郎質問箱』／東京糸井重里事務所
- ◎◎『谷川俊太郎 エトセテラリミックス』／いそっぷ社
- ◎『谷川俊太郎が聞く武満徹の素顔』／小学館
- ◎『いそっぷ詩』／小学館
- ◎『悼む詩』／東洋出版
- ◎『ぼくはぼく』／童話屋
- ◎『女に』／集英社
- ◎『私』／思潮社
- ◎『にほんごの話』／青土社
- ◎『詩の本』／集英社
- ◎『詩人の墓』／集英社
- ◎『散文』／晶文社
- ◎『minimal』／思潮社
- ◎『ふたつの夏』／小学館
- ◎『沈黙のまわり』／講談社
- ◎『ゆう／夕』／アリス館
- ◎『写真』／晶文社
- ◎『ひとり暮らし』／草思社
- ◎『一時停止』／草思社
- ◎『詩と世界の間で』／思潮社
- ◎『詩を読む』／思潮社
- 『詩ってなんだろう』／筑摩書房

10 月

<高円寺図書館カレンダー>

日	月	火	水	木	金	土
	① 休館日	2	3 お話会	4	5	6
7	8	9	10 あかちゃんタイム あかちゃんお話会 お話会	11	12	13 講演会
14	15	16	17 お話会	⑱ 休館日	19	20
21	22	23	24 お話会	25	26	27
28	29	30	31 お話会			

○…休館日    下線…午後5時閉館

【開館・貸出時間】 月曜～土曜…午前9時～午後8時

日曜・祝日…午前9時～午後5時

【休館日】 (祝日と重なったときは直後の平日が休館日となります。)

第1月曜日…高円寺は休館ですが、中央外区内6館は開館してます。

第3木曜日…全館休館日です。

11 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	12	13	14	⑮	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	